

## 授業科目 理学療法基礎評価学Ⅰ

【担当教員名】 江玉 睦明、菅原 和広	対象学年	1	対象学科	理学
	開講時期	後期	必修選択	必修
	単位数	2	時間数	60
【ディプロマポリシーとの関連性】				
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	◎	◎
【概要・一般目標：GIO】 理学療法の臨床において、検査測定評価の「思考」や「技術」は、対象者に実施する個別の治療の方針や枠組みを決定するために用いられる。この授業科目では、基本的な触察技術や、検査測定法の基礎知識と手順を習得する。				
【学習目標・行動目標：SBO】				
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 代表的な骨のランドマークを触察することができる。</li> <li>2. 代表的な筋肉や末梢神経を触察することができる。</li> <li>3. 形態計測、バイタルサイン測定を習得している。</li> <li>4. 上肢、下肢、体幹に付着する筋の名称および位置、作用を理解することができる。</li> <li>5. 上肢、下肢、体幹の徒手筋力評価を行うことができる。</li> </ol>				
回数	授業計画・学習の主題	SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員	
1、2	オリエンテーション、触察1（基本事項の説明、骨のランドマーク）	1	講義・実技、担当：江玉 睦明	
3、4	触察2（骨のランドマーク）	1	講義・実技、担当：江玉 睦明	
5、6	触察3（上肢・体幹筋群の触察）	2	講義・実技、担当：江玉 睦明	
7、8	触察4（下肢・体幹筋群の触察）	2	講義・実技、担当：江玉 睦明	
9、10	触察5（末梢神経の触察）	2	講義・実技、担当：江玉 睦明	
11、12	形態計測（身長、体重、BMI、四肢長・周径、断端長・周径、皮下脂肪厚）	3	講義・実技、担当：江玉 睦明	
13、14	バイタルサイン測定（意識レベル、血圧、脈拍、呼吸）	3	講義・実技、担当：江玉 睦明	
15、16	オリエンテーション、下肢の徒手筋力評価（MMT）	4、5	講義・実技、担当：菅原 和広	
17、18	下肢の徒手筋力評価（MMT）	4、5	講義・実技、担当：菅原 和広	
19、20	下肢の徒手筋力評価（MMT）	4、5	講義・実技、担当：菅原 和広	
21、22	上肢の徒手筋力評価（MMT）	4、5	講義・実技、担当：菅原 和広	
23、24	上肢の徒手筋力評価（MMT）	4、5	講義・実技、担当：菅原 和広	
25、26	上肢の徒手筋力評価（MMT）	4、5	講義・実技、担当：菅原 和広	
27、28	体幹の徒手筋力評価（MMT）	4、5	講義・実技、担当：菅原 和広	
29、30	まとめ	1～5	講義・実技、担当：江玉 睦明 他	
【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)	シンプル理学療法学シリーズ 理学療法 評価学テキスト	細田多穂（監修） 他	南江堂	2010・5,700円＋税
	骨格筋の形と触察法 改訂第2版	河上敬介（編集） 他	大峰閣	2013・12,000円＋税
	診察と手技が見える vol 1 第2版	古谷伸之（編集） 他	メディックメディア	2007・6,000円＋税
	新・徒手筋力検査法 原著第9版	Helen J. Hislop	協同医書出版社	2014・7,500円＋税
参考書				
その他の資料	随時プリントを配布します。			
【評価方法】	【履修上の留意点】			
出席状況や授業への参加態度：約10%、課題の提出状況や小テストの結果：約10%、定期試験（筆記・実技）の結果：約80%で評価を行います。	実習の行える服装（四肢、体幹に触れる服装）			